

平成28年度 一般会計決算の概要

(単位：千円)

団体名	須恵町	27年 国調人口	27,263	面積	職員数	一般職員	うち技能労務職	教育公務員	消防職員	臨時職員	計			
類型	V-2	29.3.31住基人口	27,812	16.31 km ²	人	112		12			124			
区分	決算額	区分	決算額	収支の状況		標準財政規模		積立金現在高		財調基金	2,299,113			
地方税	2,862,633	人件費	1,206,189	歳入総額 A	8,982,132	普通交付税	1,782,065	減債基金	283,346	その他	131,811			
地方譲与税	60,613	うち職員給	784,814	歳出総額 B		標準税収入額等	3,438,487			地方債現在高	政府資金	3,968,970		
利子割交付金	2,511	扶助費	1,615,967	歳入歳出差引額 C	8,661,685	臨時財政対策債発行可能額	288,094	計	5,508,646	その他	2,568,445			
配当割交付金	8,212	公債費	602,802	A-B		320,447	税収入状況(現年課税分)		現債高倍率(倍)		1.19			
株式等譲渡所得割交付金	5,474	元利償還金	547,362	翌年度へ繰り越すべき財源 D	61,149	調定済額	2,863,224	債務負担行為額	物件の購入等	680,535	保証又確定	0		
地方消費税交付金	446,792	一時借入金利子	0	実質収支 E		259,298	収入済額(過納額除く)			2,824,348		は補償未定	0	
ゴルフ場利用税交付金	0	(小計)	3,424,958	C-D	29,988	徴収率(%)	98.6	財政力指数の状況		その他	295,245			
特別地方消費税交付金	0	物件費	1,478,313	単年度収支 F		29,988	基準財政需要額		4,494,362	土地開発基金現在高	0			
自動車取得税交付金	16,133	維持補修費	79,202	財政調整基金 G	4,925	基準財政収入額		2,709,337	歳出決算構成比の状況(%)		義務的経費	38.9		
軽油引取税交付金	0	補助費等	1,322,331	積立額		4,925	財政力指数(3カ年平均)		0.574	人件費	13.9			
地方特例交付金	31,289	うち一部組合負担金	776,991	繰上償還金 H	0	健全化判断比率の状況		実質赤字収支比率	—	公債費	7.0			
地方交付税	2,140,523	繰出金	1,197,223	財政調整基金 I		300,000	実質公債費比率		7.4	将来負担比率	42.6	投資的経費	13.1	
内 普通交付税	1,782,065	積立金	5,560	取崩し額	△265,087	実質赤字収支比率		—	その他の指標(%)		実質収支比率	4.7		
内 特別交付税	216,884	投資及び出資金・貸付金	16,497	実質単年度収支 J		5,227,275	連結実質赤字収支比率		—	経常一般財源比率	100.1	経常収支比率	88.6	
一般財源(計)	5,432,606	前年度繰上充用金	0	F+G+H-I	4,885,518	実質公債費比率		7.4	うち人件費		18.7	うち公債費	10.9	
交通安全対策特別交付金	5,328	投資的経費	1,137,601	歳出決算倍率		1.57	将来負担比率		42.6	うち人件費		18.7	うち公債費	
分担金及び負担金	101,463	うち人件費	25,728	経常一般財源等収入	5,227,275	実質赤字収支比率		—	連結実質赤字収支比率		—	実質公債費比率		7.4
使用料	150,494	普通建設事業費	1,136,538	繰上償還金 H	△265,087	実質赤字収支比率		—	連結実質赤字収支比率		—	実質公債費比率		7.4
手数料	63,921	補助事業費	374,006	財政調整基金 I		300,000	実質赤字収支比率		—	連結実質赤字収支比率		—	実質公債費比率	
国庫支出金	1,087,649	単独事業費	762,532	取崩し額	300,000	実質赤字収支比率		—	連結実質赤字収支比率		—	実質公債費比率		7.4
国有提供交付金	0	その他	0	実質単年度収支 J		5,227,275	実質赤字収支比率		—	連結実質赤字収支比率		—	実質公債費比率	
県支出金	536,522	災害復旧事業費	1,063	F+G+H-I	△265,087	実質赤字収支比率		—	連結実質赤字収支比率		—	実質公債費比率		7.4
財産収入	52,809	失業対策事業費	0	歳出決算倍率		1.57	実質赤字収支比率		—	連結実質赤字収支比率		—	実質公債費比率	
寄附金	4,467	歳出合計	8,661,685	経常一般財源等収入	5,227,275	実質赤字収支比率		—	連結実質赤字収支比率		—	実質公債費比率		7.4
繰入金	300,000	収益事業の状況		経常経費充当一般財源	4,885,518	実質赤字収支比率		—	連結実質赤字収支比率		—	実質公債費比率		7.4
繰越金	261,352	収益事業収入	0	経常経費充当一般財源	4,885,518	実質赤字収支比率		—	連結実質赤字収支比率		—	実質公債費比率		7.4
諸収入	221,927	標準財政規模に対する割合(%)	0	財政力指数=(基準財政収入額/基準財政需要額)の直近3年平均		実質赤字収支比率		—	連結実質赤字収支比率		—	実質公債費比率		7.4
地方債	763,594	基準財政需要に対する割合(%)	0	経常一般財源比率=経常一般財源等収入/(普通交付税+標準税収入額等)×100		実質赤字収支比率		—	連結実質赤字収支比率		—	実質公債費比率		7.4
うち減収補てん債特例分	0	発行可能額	288,094	実質収支比率=(実質収支/標準財政規模)×100		実質赤字収支比率		—	連結実質赤字収支比率		—	実質公債費比率		7.4
うち臨時財政対策債	288,094			経常収支比率=経常経費充当一般財源/(経常一般財源等収入+減収補てん債特例分+臨時財債)×100		実質赤字収支比率		—	連結実質赤字収支比率		—	実質公債費比率		7.4
歳入合計	8,982,132			= 4,885,518 / (5,227,275 + 0 + 288,094) × 100		実質赤字収支比率		—	連結実質赤字収支比率		—	実質公債費比率		7.4